



1 よもぎ

キク科の多年草。茎はまっすぐに立ち、上のほうで枝分かれます。地下の茎はよく広がって、秋に目立たない小さな花が咲きます。特有の香りがあり、春の新芽は、ゆでておひたしや汁物の具にしたり、草もちにして食べます。



2 ミツバチ

はたらきバチの仕事は、成長するにつれて変化します。羽化して最初の2週間ほどは、巣のそうじや子育て、巣作りや巣の入口の門番など、巣の中の仕事をします。その後、巣から外へ出て、花々からみつや花粉をとってきます。花が咲いている間はほとんど休みなしで働きます。



参照「カラー自然シリーズ41 ミツバチ」偕成社

3 ウグイス

ウグイスは、やぶの中にかくれていて姿を見せないことが多いのですが、鳴き声ははっきり聞こえます。「ホーホケキョ」というよく知られた鳴き声のほかに「ケキョ、ケキョ、ケキョ」と鳴くのは警戒の声、冬にはしげみの中で「チャッチャッ」と鳴きます。



図参照「小学館の図鑑 NEO 鳥」小学館